

BOOKビンゴ

「BOOKビンゴ」とは、あらかじめ3×3のマス一つ一つにお題（例えば「外国の絵本」「7類（芸術）の本」「サバイバルシリーズ」など）を記入しておき、児童がそのお題に合う本を見つけるイベントがある。お題は低中高で難易度を3段階に分け、ビンゴの内容も学年が同じでもすべての子が同じにならないように8種類に分けて用意した。お題に沿った本をこの期間に読み、読み終わったら本のタイトルをマスに記入する。たて、よこ、ななめのどれか1列がそろったらビンゴ！という形で行った。なお、参加した児童はしおり、パーフェクトだった児童はブックカバーで作った袋がもらえるようにした。

〈児童の様子〉

参加した児童の中にはこの取組みで初めて小説を最後まで読み切った児童もおり、「今まで小説は読んだことなかったけど、読み始めたら面白くて止まらなかった」といった嬉しい感想も聞くことができた。

